

令和8年度 第2回与謝野町総合計画審議会 会議報告書（要約版）

日時 令和8年7月2日（木）19時00分～21時00分

場所 元気館 2階 農事研究室

出席者

委員（敬称略）

足立 英子委員	安達 幸三委員	石倉 直記委員	尾上 亮介委員
川勝 健志委員	小山 富美代委員	○石倉 秀紀委員	◎谷口 知弘委員
中田 麻由美委員	樋口 潔委員	松田 政一委員	宮本 浩司委員

オブザーバー

高屋 秀 氏

総合計画策定委員会、事務局

傍聴者 2名

会議の日程

1. 開会（会長あいさつ）
2. 新委員紹介
3. 議事
 - （1）第3次与謝野町総合計画基本構想（案）について
 - （2）第3次与謝野町総合計画基本計画について
 - （3）その他
- ①今後のスケジュール
4. 閉会（副会長あいさつ）

会議の経過

1. 開会（会長あいさつ）

- 基本構想案については町長へ答申を済ませ、現在パブリックコメントを実施中。
- 今回からは「基本計画」の議論に入り、本日を含め全3回で議論を重ね、答申に向けてまとめていく。
- 日頃の暮らしで感じていることや期待などを、忌憚なく意見として出してほしい。

2. 新委員紹介

- 区長連絡協議会会長の改選（6月1日付）に伴い、副会長が新委員に交代。

3. 議事

(1) 第3次与謝野町総合計画 基本構想（案）について【報告】

- 第1回審議会後、正副会長・事務局・有識者で整理し、5月26日に将来像・基本理念・分野別方針を中間答申。
- 答申時、町長からは以下のような認識が示された。
 - 将来像・基本理念をスローガンとしてまちづくりを進め、共感を広げていく。
 - 町の成長には核となるコンセプトが重要であり、町民憲章を意識する契機にもしたい。
 - 住み続けるためには安心・安全が必要で、買い物・通院などの移動手段・交通改善が喫緊の課題。
- パブリックコメントは7月15日まで実施。基本構想（案）は、その意見等も踏まえてブラッシュアップの可能性あり。
- 議会（6月12日 全員協議会）での主な意見の共有。議会意見への対応は、今後の定例会等で説明予定。
 - ジェンダー：「男女共同参画」にとどまらず「ジェンダー平等」を明確に位置づけてほしい。
 - 福祉：福祉事業所の雇用面での波及効果や、福祉現場で働く人の低所得への認識・支援策を盛り込んでほしい。
 - 教育・子育て：不登校対応など教育現場の課題への言及、経済的支援、ICTを活用した学びの具体化。
 - 基本理念：「変化を力に共に動く」の説明中の「変わらないために」が現状肯定と取られかねず、丁寧な説明が必要。
 - その他：医療体制の充実、防災体制の強化、実施計画の具体化、移住者の声の反映 など。

(2) 第3次与謝野町総合計画 基本計画について

- 資料2～5をもとに事務局が説明。
- 審議会は残り3回。本日は結論を出す必要はなく、出た意見を事務局が整理し次回共有する形。
- 各委員が現場で関わる分野・関心のある項目を中心に検討し、優先順位も含めて意見交換するよう依頼。
- ワークショップ（グループ討議）を実施。

(3) その他

■今後のスケジュール

- 7月30日 第3回審議会（基本計画のまとめ）
- 8月17日 第4回審議会（計画案の確認・議論）

- 8月27日 町長への答申
- 9月 議会説明
- 9月～10月 パブリックコメント実施
- 12月 議会へ上程

■今後の議論の視点の確認

- 将来像・理念を8年間で目に見える形にするため、重点的に取り組むべき事項を検討する。
- 今後の議論では、「どう実現するか」「誰が担い手か」「自分に何ができるか」「行政に何を期待するか」といった実行段階の視点が求められる。

4. 閉会（副会長あいさつ）

- グループワークでは、多くの付箋・意見が寄せられ、活発な議論となった。
- 事務局で意見を整理していただき、点と点を結んで線・面へと広げることで、大きな施策につながることを期待する。